

各パーツの取り付け方

正しく取り付けられていないと、もれの原因となります。

ベルトの使い方

- ①ベルトを本体に通し、手さげ(ハンドル)に適当な長さに調整し、おくりでしっかり固定する。
- ②余ったベルトを端から折り束ねる。



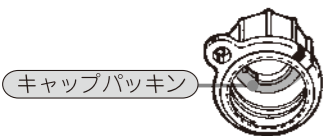
- ③束ねたベルトをパッドでしっかりと包み、グリップにする。
- ④肩さげの場合は、肩さげに適当な長さに調整し、本体にベルトを左右均等に通しパッドをベルトの中心へ移動させ閉じて、肩パッドにする。



お手入れなどで、キャップパッキンやせんパッキンを取りはずした後は、次の内容を読んで正しく取り付ける。

キャップパッキンの取り付け方

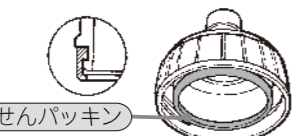
キャップパッキンをふたの凸部にしっかりと押し込む。



キャップパッキン

せんパッキンの取り付け方

せんにはめ込み、指でまんべんなく押さえ、浮いていないことを確かめる。

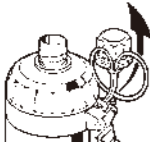


せんパッキン

※正しく取り付けないと、水がもれる原因となります。

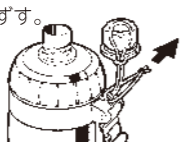
キャップひもの脱着方法

- ①キャップをせんからははずす。



- ②キャップからひもをははずす。

- ③結び目を引っぱって肩からひもをははずす。



※取り付けは取りはずしの逆手順で行ってください。

赤サビ状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内部に「赤サビ状の斑点」が出たり「水アカ」が付着することがあります。このような場合は、以下の手順でお手入れしてください。

- ① 定水量の熱湯にクエン酸を約10%加える。
- ② 約3時間後に柄のついたスポンジブラシなどで内面を洗い、水で十分にすすぐ。
- ③ 十分に乾燥させる。

- 使用前、およびお茶や糖分を含んだものなど、水以外のものを入れてご使用になった場合には、十分にお手入れをしてください。においを防ぎ清潔にご使用いただけます。
- 他のものと一緒に手入れするときは、製品に傷がつかないようにご注意ください。

修理を依頼される前に

次の項目について点検をおこなってください。いずれの場合もあてはまらない場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

症 状	点 検 す る と こ ろ	処 置
■キャップ・せんからもれる	キャップパッキン・せんパッキンが正しく、しっかり取り付けられていますか。	パッキンの取り付け位置や方向、浮きがないことを確認してください。
	キャップやせんがしっかりとしまっていますか。	しっかりとしめなおしてください。
	キャップパッキン・せんパッキンが汚れていませんか。	「お手入れの方法」を参考にし、お手入れをしてください。
	水を入れすぎていませんか。	少量の水を減らしてください。
■水(本体内部・せん)がにおう	水を長時間入れたままにしたり、本体内部、せんセットやせんパッキンに茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	「お手入れの方法」を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はクエン酸をご利用ください。
	十分に冷たい飲み物を入れていませんか。	十分に冷たい飲み物を正しい量まで入れてください。
■保冷が効かない	飲料物の量が少なすぎませんか。	氷をたくさん入れたら、飲料物の量を多くすると効果的です。

※キャップセット・せんセットは消耗品です。使用後半年から1年を目安にご確認ください。

アフターサービス部品について

本取扱説明書に記載されている製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年となっております。その他、製品に関してのお問い合わせにつきましては、お買上げの販売店もしくはピーコック魔法瓶工業(株)のお客様相談窓口にてご相談ください。

消耗部品のご購入について

製品型名・容量・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。(製品型名は製品底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ① ホームページ …… トップページのオンラインショップからお求めください。(取扱部品に限られておりますが、ご了承ください。)
- ② 販売店 …… ピーコック製品を取扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③ お客様相談窓口 …… お電話もしくはFAXにてお申込みください。

部 品 名
ADT型 せんセット (せん、せんパッキン)
ADT型 せんパッキン
ADT型 キャップセット (キャップ、キャップパッキン、キャップひも)
ADT型 キャップパッキン
ADT型 底
ADT型 ベルトセット(おくり、ベルト・ハンドル、パッド)

※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.the-peacock.co.jp>

お客様相談窓口

0570-094891
市内通話料金でご利用いただけます。

- 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
 - 携帯電話・PHSの方はこちらへ 06-6453-9489
 - FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589
- 製品の型名(品番)・お問い合わせ内容と、お客様のお名前・ご住所・電話番号・FAX番号を記入のうえ、FAXでお問い合わせください。



ピーコック魔法瓶工業株式会社

本 社 〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5丁目12番20号

Peacock

保冷専用

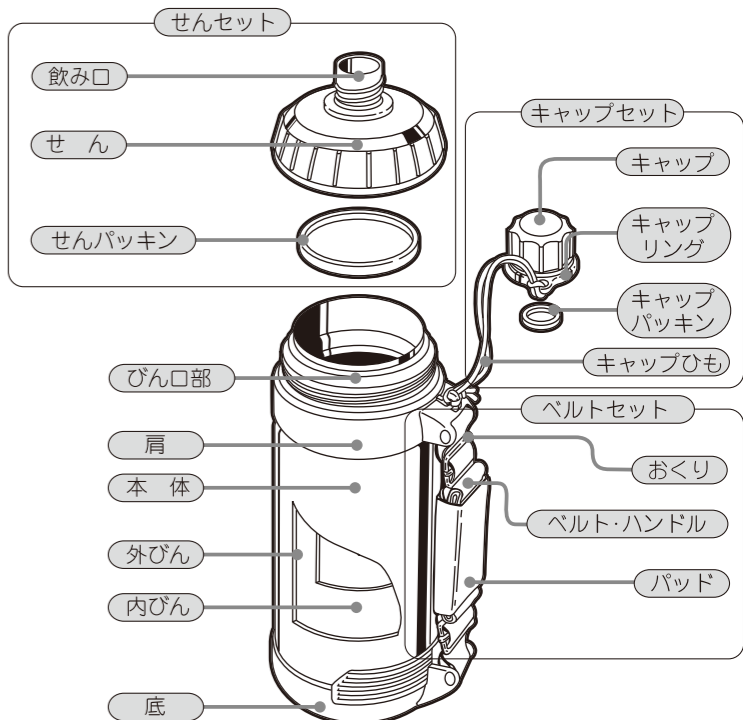
ステンレスボトル ストレートドリンク

ADT

取扱説明書

このたびは、ピーコックステンレスボトルをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

各部のなまえ



説明書中のイラストは、実際のものとは異なる場合があります。

後々のため、この説明書を大切に保管してください。④

安全上のご注意

もれやあふれは他のものを汚す原因となります。

飲料物の保冷以外に使用しない

乳幼児の手の届くところには置かない。またいたずらに注意する。



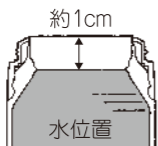
けがなど危険。

熱い飲み物は絶対に入れない。



やけどのおそれ。

飲み物の量は、図の位置までにする。



約1cm
水位位置
入れすぎると、もれ・あふれのおそれ。

ストーブやコンロなど火のそばに近づけない。



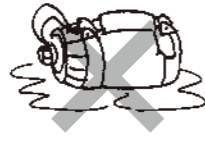
変形・変色の原因。

倒したり、落としたりぶつけたり、強い衝撃を与えない。



破損・保冷効果の低下・サビ・塗装はがれ・水がもれる原因。

製品の横置きは避ける。



もれるおそれ。

絶対に入れない

●ドライアイス・炭酸飲料など

本体内の圧力が上がり、せんユニットがあかなかったり、水が吹き出たり、部品が破損して、けがなどのおそれ。

●みそ汁やスープなど、塩分を含んだもの

サビ・保冷効果の低下の原因。

●牛乳・乳飲料・果汁など

腐敗・変質・サビの原因。そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して、本体内の圧力が上がり、水が吹き出たり、部品が破損してけがなどのおそれ。

●果肉・お茶の葉など もれなど故障の原因。



ドライアイス みそ汁

●飲料物を入れた場合は、使用後、すぐにお手入れをする。

外出時など十分なお手入れができないときでも、すぐに本体内側をよく水ですすぐ。外出後に、十分お手入れをする。カビの発生・サビ・穴あきなど故障の原因。

●飲み物を入れた状態で長く放置しない。腐敗・変質の原因。

●大きな水を入れる場合は、押し込まず小さくして入れる。また、アイスピックなど先のとがったもので突かない。傷・もれ・変形など故障の原因。

●せん・キャップは確実にしめて使用する。

確実にしめないで、もれるおそれ。

●キャップパッキン・せんパッキンは必ずつけた状態で使用する。

もれ・車内や衣服を汚す原因。

●キャップやキャップひも、せんを持って運ばない。

●バッグなどに入れるときは、本体を縦に置く。万一のもれを防ぐため、必ず縦に置く。

●パソコン・携帯電話・デジタルカメラ等の精密機械と一緒に持ち運ばない。万一水もれがあった場合、精密機械の破損の原因。

●自動車運転中は使用しない。

車内や衣服を汚す原因。運転者の場合、運転への注意が散漫となり危険。

●改造や分解修理はしない。故障や事故の原因。

●冷凍庫に入れない。もれなど故障の原因。

●ベルトを首から下げたまま遊んだり、周囲のものに引っ掛けたり、乱暴な取り扱いは絶対にしない。故障や事故の原因。

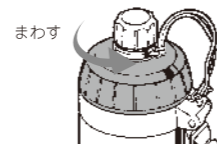
●ベルトやキャップひもを持って振りまわさない。故障や事故の原因。

ご使用方法

ご使用前にせんセット・キャップセット・内びんを洗ってからご使用ください。

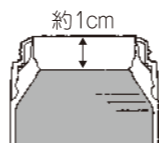
1 せんセットをはずす

本体からせんセットを矢印の方向にまわしてはずす。



2 冷たい飲みものを入れる

冷たい飲み物を入れ、せんを確実にしめる。
※あらかじめ少量の冷水を入れ、1分程度予冷するとより効果的です。
※飲み物の量は図の位置までにする。
※キャップひもを肩とせんの間にはさまないように注意する。

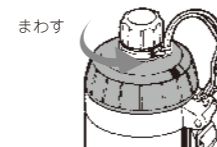


約1cm
水位位置

水を入れすぎてせんセットをしめると、水が吹き出したり後からもれ出すことがあります。水を入れすぎた場合は、少量の水を捨ててから、元どおりせんセットをしめてください。

3 せんセットをしめる

キャップをしめた状態で、せんセットを矢印の方向にまわしてしめる。



4 キャップをはずして飲み物を飲む

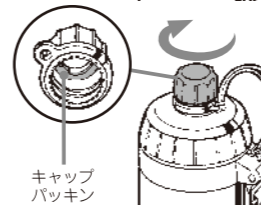
キャップをまわしてはずす。

※せんと一緒にまわらないように注意してください。



5 飲み終わったら

飲み終わったら、製品を立てた状態でキャップを確実にしめる。
※キャップをしめるときは、キャップパッキンが正しく取り付けられているか確認してください。



キャップパッキン

お手入れの方法

- ◆ご使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆お手入れをするときは、やわらかいスポンジ以外は使用しない。
- ◆においを防ぐため、こまめにお手入れをする。

●本体外側

湯で薄めた台所用洗剤をやわらかい布に含ませ、固く絞り、汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきする。

●本体内側

ご使用ごとにやわらかいスポンジできれいに洗い、十分乾燥させる。

●パッキン

パッキンをキャップやせんから取りはずし、ぬるま湯か水で丸洗いし、乾いた布で水分をふき取る。その後「各パーツの取りつけ方」を参考に、キャップやせんに確実に取りつける。

(パッキン表面にゴミなど付着していると、水もれの原因)

●キャップ・せん

キャップ・せんからキャップひもをはずし、汚れたところを流水でよく洗い、やわらかい布でからぶきする。



●ベルト・キャップひも

湯をやわらかい布に含ませ、固く絞りふく。

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

- 漂白剤は使用しない。サビ・穴あきなど故障の原因。
- シンナー・ベンジン・金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきん・台所用以外の洗剤などは使用しない。傷・サビなど故障の原因。
- 本体・せんセット・キャップセットの煮沸および食器洗い乾燥機や食器乾燥器などの使用はしない。傷・サビ・変形・もれなど故障の原因。
- 本体の丸洗いはしない。
- ベルトセット・キャップひもは丸洗いはしない。
- 長時間ご使用にならないときは、よくお手入れをして汚れを落とし、十分乾燥させて高温多湿を避けて保管する。